

コーラス

歌う×楽しむ×考える

# いずみコーラス

活動日時：月2回 第2・4木曜日 午後1時～3時

入会金：1,000円 月会費：4,000円

## 頭と体を使う歌声

今回は、舎人センターがオープンした時から活動されており、まもなく結成30周年を迎えるサークル「いずみコーラス」さんをご紹介します。

始まりは、センターが行った女声コーラスの講座です。今でも同じ先生が指導をされており、初期メンバー4名を含む9名で現在活動中です。

サークルの名前である「いずみ」は、講師で指揮者である小泉先生の「泉」からとったもので、先生の音楽の深い知識の泉が、会員の方々のやる気につながっているそうです。

会員の方にコーラスを始めてから変わったことは何かとお聞きすると、「頭をたくさん使うこと」だという答えが返ってきました。コーラスは声を出すだけではなく、どのように歌うかを考えることが、上手に歌うために大切だということです。そのため、「体力」「知力」「気力」が必要なのです。「体を使っていい声を出し、楽譜を見ながら頭ではどう歌うべきかを考え、全身を使ってみっちり行うから、ボケ防止に最適なんですよ」と、小泉先生はおっしゃっていました。



## 仲間と歌う楽しさ

小泉先生から見た「いずみコーラス」の印象をお聞きすると、「気が優しくて、おだやかな人ばかり」との答えが返ってきました。そのため、ゆったりとした曲調の歌が得意なのだそうです。取材者が見学させていただいた際も、小泉先生からの本格的な指導を受けながら、和気あいあいとした和やかな練習風景でした。練習が終わった後は、さすが30年も続くサークルだけあって、先生と会員の方々とのやりとりでは冗談や笑い声が絶えず、絆の深さが感じられました。

毎年行われる「ふれあいまつり」でも、「いずみコーラス」さんのステージがあります。みなさんも聞き馴染みのある日本の歌から、外国の歌まで様々な曲調の歌を10曲歌ってくださるそうです。お揃いの素敵なドレスも見どころだとか。

会員の方々の温かな人柄を感じることができ、歌声を、是非目の前でお楽しみください。

閉会式では、会場の皆さんも交えて「わがまち足立」の合唱を行う予定です。いっしょに歌ってみませんか？